

SDGsで未来を描こう

誰もがSDGsを使いこなし、社会を変革するための
セミナー&ワークショップ

我々の世界を変革する

開催日時

2019.

5.22

18:00 開場

⋮

18:30 開演

⋮

21:00 閉会

例会の内容



- SDGs で自分を変える、未来が変わる -
講師 川廷 昌弘 Kawatei Masahiro
博報堂 DY ホールディングス CSR グループ推進担当部長



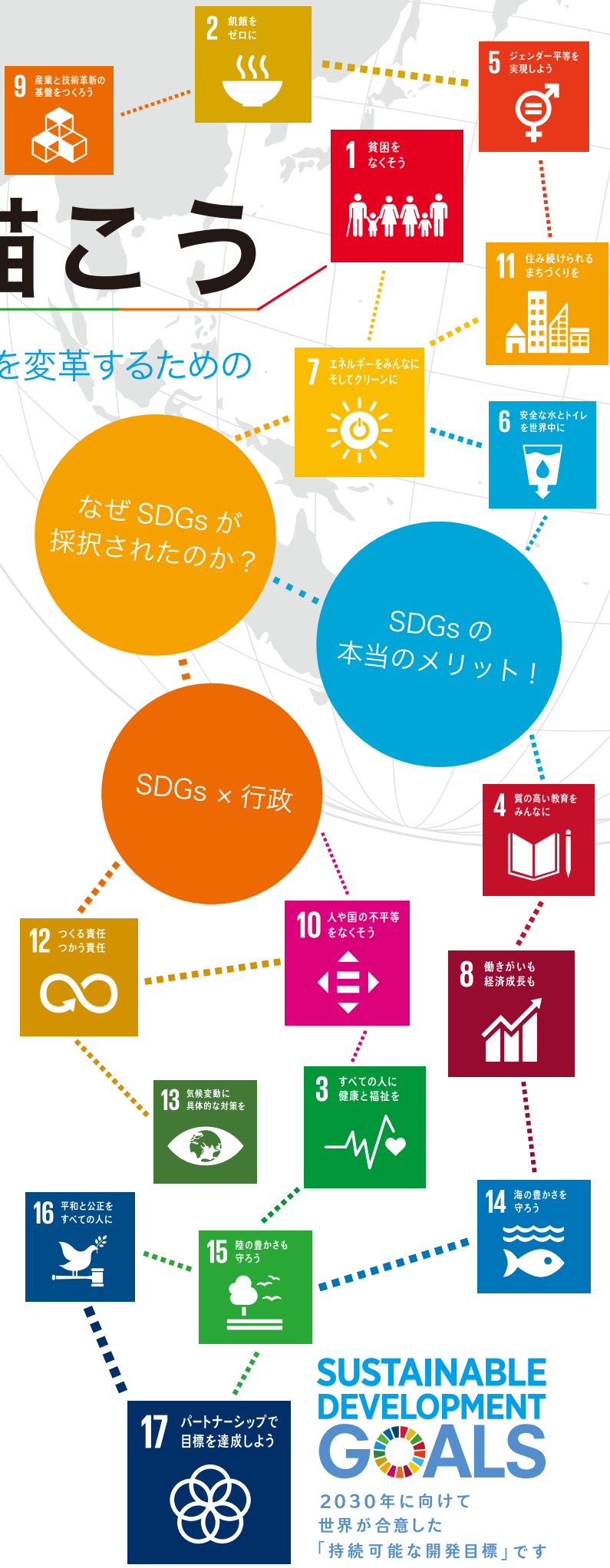
- 神奈川県へのSDGs への取組み -
講師 山口 健太郎 Yamaguchi Kentaro
神奈川県理事 (いのち・SDGs 担当)



- 新聞を活用したSDGs 出前授業 -
講師 遊佐 美恵子 Yusa Mieko
朝日新聞東京本社 CSR 推進部

開催場所

東京都千代田区外神田 2-16-2 神田明神文化交流館 2F



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



Junior Chamber International Tokyo
公益社団法人 東京青年会議所

SDGsで未来を描こう 本例会に参加して学べること

なぜSDGsが採択されたのか？

SDGs17のゴール、再度見返してみてください。別にゴール自体は新しい事何一つ言っていないと思います。今までも志を持った人たちが取り組んでいる事です。ではなぜそれがSDGsという形で新たにできたのか？それが分かります。

SDGsの本当のメリット！

企業のSDGs推進により「弊社は事業を通じて、SDGsゴール〇〇に取り組みます！」こんな発信を見る機会が増えてきました。企業にとってのSDGsは「企業イメージの向上」や「新たな事業機会の創出」に繋がります。しかし、単にゴール達成に取り組むのではなく、SDGsを共通言語として使う事でもっとも大きなメリットがあります！

SDGs × 行政

SDGsは世界共通のゴールです。国や企業だけでなく、市民一人一人が参画することでゴールを達成する事ができると私たちは考えています。私たち市民がSDGsと向き合うためには知識だけでなく、環境が必要です。そしてその環境を整備するのは行政の役割であると考えています。行政がSDGsに取り組むことの好循環を一緒に考えましょう。

講師の紹介



川廷 昌弘 Kawatei Masahiro / 博報堂DYホールディングスCSRグループ推進担当部長

兵庫県芦屋市生まれ。1986年博報堂入社。地球温暖化防止国民運動「チーム・マイナス6%」でメディアコンテンツを統括し、現在はSDGsが主要テーマ。2017年のSDGs国連ハイレベル政治フォーラムの日本政府プレゼンなどをプロデュース。環境省SDGsステークホルダーズ・ミーティング構成員。グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンSDGsタスクフォース・リーダー。神奈川県顧問（SDGs推進担当）鎌倉市SDGs推進アドバイザーなど委嘱多数。また、公益社団法人日本写真家協会の会員で写真家でもある。



山口 健太郎 Yamaguchi Kentaro / 神奈川県理事（いのち・SDGs担当）

1983年神奈川県庁入庁。米国ロサンゼルス駐在員、新産業振興課課長代理、交通環境課長、太陽光発電推進課長、国際戦略総合特区推進課長等を経て2016年ヘルスケア・ニューフロンティア推進統括官、2018年4月より現職。



遊佐 美恵子 Yusa Mieko / 朝日新聞東京本社CSR推進部

新聞の仕組みと読み方、新聞を作るう、メディアリテラシー、メモを取る/取材する、キャリア教育など、新聞社ならではの出前授業を小中高校へ出向き実施しています。

最近では新聞を活用した「SDGs出前授業」を展開、リアル社会の入り口である新聞とSDGsの親和性を広める活動を出前授業やイベントを通して行っています。



Junior Chamber International Tokyo
公益社団法人 東京青年会議所

住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-14-3 青年会議所会館 2F TEL: 03-5276-6161 FAX: 03-5276-6160